

いしがみ

石神町会 町会便り

第 77号

令和8年6月発行

ご挨拶

会長 豊田勝良

梅雨入りし今日は朝から雨、鬱陶しい日が続きます。それでも、世界では「アメリカとイランが和平合意」と、これでホルムズ海峡を、船舶が安全に自由に航行出来るようになるのでしょうか。又、サッカーワールドカップも始まり、日本は格上のオランダ戦に引き分けました。これから色々な意味で日本が楽しみです。

町会員の皆様、いかがお過ごしでしょうか。日頃より町会活動にご理解、ご協力ありがとうございます。先月10日に総会も無事終了しました。各支部の新班長さんによる町会費の徴収も進んでいるようです。新班長さんには本年度大変お世話になります。よろしくお願いいたします。

先日フィリピンで M7.8 の大きな地震がありました。気象庁によると日本および周辺では世界の M5 以上の地震の「ほぼ1割」が起きている。年間平均で M7.0~7.9 年1回、M6.0~M6.9 年17回、M5.0~5.9 年134回。又別の資料によると、世界の M6 以上の地震の 17.9%が日本付近で起きているとの事です。いつ起きてもおかしくない大規模災害です。

6月13日付の読売新聞で政府は首都直下型地震で12日改訂した基本計画(マンションにお住まいの方)で「在宅避難」を呼びかけています。避難所不足を懸念しているそうです。又マンション内で安否確認ボードの訓練も呼びかけています。これはマンション以外にお住まいの方達にも当然関係します。当町会は「在宅避難」された方達をいかに手助け援助出来るかを考えています。9月には「安否確認ボード」訓練を実施します。詳細は回覧等でご案内いたします。是非ご参加お願い致します。

6月12日の役員会で防犯・交通部部長本橋義徳さんより令和8年5月までに石神井警察署管内で特殊詐欺被害件数36件被害金額約6億円との報告がありました。実際はもっと大きな数字だと思います。

毎日ニュースで特殊詐欺の事件を見聞きしているのに騙される方が大勢います。話の中でお金のお話が出たらまずそれは詐欺だと疑って下さい。自分一人で判断せずに必ずだれかに相談して下さい。

町会員の皆様には、これから蒸し暑い日が続きます。熱中症など十分にお体に気をつけてお過ごし下さい。



各部のお知らせ

リサイクル部

雑がみ回収のお願い

会員の皆様、集団回収へのご協力ありがとうございます。5,6月の回覧でお知らせしましたが、今年度から「雑がみ」の回収もお願いしたいと思います。「雑がみ」とは広告チラシ、パンフレット、お菓子やティッシュの空箱、はがき、メモ用紙など大小問わず紙全般です。すでにご協力いただいている方もおられますが、今まで出されていなかった方々にもお願いできればと思います。

これらはリサイクルされるとともに、ゴミの削減にもつながります。可燃ごみが減れば焼却してできる「灰」も減るため最終処分の埋め立て地の期間を延ばすことができます。あと何年埋立地が使えるか具体的な年数は分かりませんが、きっとゴールの予測はついていると思います。

そのため練馬区としても「雑がみ」の回収を推進したい、ということで回覧で回したチラシをもらいました回収に伴う区からの報奨金は一律1Kg/8円になりました。このお金は災害時のために使う予算として積み立てています。

リサイクルはモノを再生するということだけでなく、ゴミの削減、その先にある最終処分にまで影響するということをご理解いただき、ご協力をお願いします。



防犯交通部

特殊詐欺への対応

固定電話の着信音が、突然聞き慣れない激しいアラームのように鳴った。まだ受話器を取ってもいないのに、「今すぐ受話器を取って1番を押すように」と強圧的な声でがなり立てる。流石にこれは疑いなく詐欺組織からの電話だと分かった。多くの人が怪しい電話を警戒して迂闊に電話口に出なくなっているのに、対応。何とか強引に電話口に出させ、そこを突破口に詐欺を仕掛けてくる戦術なのだろう。幸いに受話器は取らず、何事もなく無事に通り過ぎた。しかしよく考えると、このようなことを、受信音内で発信させる。どんな操作で、できるのか。技術力の凄さに驚き、弱気になってしまう。

偽のホームページで、ネット販売を行う詐欺が流行っているという。商品がないのにネット上の写真で信用させ、お金を振り込ませる。振り込み、相手が確認すると、商品が売り切れたので、返金すると通知がくる。ところが、その画面は、返金請求画面と称するが、実際は相手への振り込み画面。入力すると返金額も詐欺組織に振り込まれてしまう。慣れた人でも、この手に掛かってしまうようだ。

現代で一番怖いのは、お金を騙し取られるだけでなく、未使用のピカピカのバールで、見ず知らずの10代の若者に突如殴り殺される。以前では考えられなかった強盗の形態だ。名簿で大きな家を探し、一時的に雇った若者達に家人を襲わせて、殺害し金品を奪う。派手な犯行ですぐ足がつき、雇われた者

だけが捕まるが、事件を主導した者は無傷のまま。当然、再発の恐れへの不安はある。こんなことを書けば、社会不安が増すだけだ。

今年の総会は無事に終了。町会員58名が参加。例年通り議案が提出され承認されました。今年の総会で特筆すべきは、迫っているだろう災害への対応の仕方として、「在宅避難の勧め」を寸劇で公演した事です。既にこの避難が優先されるべきと知っていた一部の人は物足りないと思ったようでしたが、公演後のアンケートでは好評でした。そのアンケートに、防災関連寸劇の事だけでなく、○特殊詐欺関係の寸劇を希望する人。○自転車の交通ルールの講習して欲しいと言う要望がありました。

特殊詐欺は日々変容していく対応が難しい詐欺の形。総会に寸劇として出す前に、先ず我々役員が無知なので特殊詐欺の最新形態を知りたい。その為、次回7月10日の役員会で、石神井警察署にお願いして、プロジェクターを使った「特殊詐欺の事例報告」を実施する事にしました。先ず役員の知識を拡げ、正確なものとして、次の段階に行きたいと思います。

安否確認ボードの掲示訓練

東京でも、起こる確率が高いと言われている巨大地震。目標は、自宅が被災地になっても、その災害から生き残ること。その為には、

- ① 先ず個人が家庭内で怪我をする主な原因、家具の倒壊などを防ぐ補強を事前にやっておくこと。又、
- ② インフラの破壊で何日間も水や食料、ガス、トイレ、電気などが使えなくなると予想されるので、生活必需品と緊急代替品を自宅に備蓄しておくこと。

しかし個人の力には限りがあり、他者の助けなくては、生き抜けません。我が家だけでなく、隣近所の状態も確認し、○助けを求められたら自分が助け、○逆に自分に助けが必要な場合は、助けて貰う。互いに助け合う(共助)が大事です。

この相互の助け合いへの第一歩として、今回安否確認ボードの訓練をする事になりました。

○安否確認ボードが、町会員全員が持っていることが、この訓練の前提です。現在持っていない。或いはどこかに紛失してしまった方は、支部長に申し出て自宅の玄関に紐をつけて保管しておいてください。



○訓練日は、9月13日(日曜日)。当日10時に大地震が起こったと想定。この時間に訓練が始まったことを、町会内で青パトを使って、巡回放送する予定です。

○10時になったら、安否確認ボードを自宅の外から見て、分かり易い玄関などに、紐でぶら下げてください。訓練は1時間ほどを予定しているので、11時以後はボードをしまってください。

○この間に、班長は、自班の家を回り、安否確認ボードの掲示状況を調べ、△掲示している家、▲掲示していない家の数を集計し支部長に連絡、支部長はこれを本部に連絡します。

○第1回の訓練なので、思わぬことも起こるかもしれません。今後に役立つと思いますので、気がついたことがあったら、支部長に連絡して下さい。宜しくお願いします。

光和、石神井小学校の盆踊りに向けて盆踊り練習会を行います。地域の方との交流と運動の機会としてご参加ください。

- | | |
|----------------------|--------------------|
| 第1回 5月28日(木) 19時～21時 | 石神井公園区民交流センター2階集会室 |
| 第2回 6月4日(木) 14時～16時 | 石神井公園区民交流センター和室1+2 |
| 第3回 6月11日(木) 14時～16時 | 石神井公園区民交流センター和室1+2 |
| 第4回 6月18日(木) 14時～16時 | 石神井公園区民交流センター2階集会室 |
| 第5回 6月25日(木) 19時～21時 | 石神井公園区民交流センター2階集会室 |
| 第6回 7月2日(木) 14時～16時 | 石神井公園区民交流センター2階集会室 |
| 第7回 7月9日(木) 19時～21時 | 石神井公園区民交流センター2階集会室 |
| 第8回 7月16日(木) 14時～16時 | 石神井公園区民交流センター2階集会室 |

光和小学校 7月18日(土)17:00～

石神井小学校 7月20日(月)17:30～



地域のお知らせ

石神井障害者地域生活支援センター ういんぐ



石神町会のみなさま、こんにちは！地域生活支援センターういんぐです。
今回は、ういんぐで行っている地域生活支援プログラムの一部をご紹介します。

「夕食会」「昼食会」などお食事系プログラム

ういんぐではボランティアを募集しています

「みんなで一緒に食事をしたい。」

「一人でも作れる料理を覚えたい。」「自分の料理経験を役立てたい。」など、お食事系プログラムはメンバーやボランティアにとって楽しい時間になっています。

これからも地域のみなさんと一緒に、障害があってもなくてもその人らしく生活できる地域づくりに取り組んでいきたいと思っています。



ういんぐの活動は、みなさまのご理解・ご協力によって支えられています。
これからもどうぞよろしくお願いいたします。



【問合せ先】 石神井障害者地域生活支援センターういんぐ
〒177-0041 東京都練馬区石神井町 7-3-28 石神井保健相談所併設
TEL : 03-3997-2181 FAX : 03-3997-2182